様式第２

特定施設使用届出書

　　　年　　　月　　　日

瑞浪市長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　届出者　氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　（法人にあっては名称及びその代表者の氏名）

振動規制法第７条第１項の規定により、特定施設について、次のとおり届け出ます。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 工場又は事業場の名称 |  | | ※整理番号 | |  | |
| 工場又は事業場の所在地 |  | | ※受理年月日 | | 年　 月 日 | |
| 工場又は事業場の事業内容 |  | | ※施設番号 | |  | |
| 常時使用する従業員数 |  | | ※審査結果 | |  | |
| 振動の防止の方法 | 別紙のとおり | | ※備　　　考 | |  | |
| 特定施設の種類 | 型式 | 公称能力 | 数 | 使用開始時刻  （時・分） | | 使用終了時刻  （時・分） |
|  |  |  |  |  | |  |
|  |  |  |  |  | |  |
|  |  |  |  |  | |  |

備考　１　特定施設の種類の欄には、振動規制法施行令別表第１に掲げる号番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。

２　振動の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、吊基礎、直接支持基礎（板ばね、コイルばね等を使用するもの）、空気ばねの設置等振動の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。

３　※印の欄には、記載しないこと。

４　届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格Ａ４とすること。

５　**振動の防止の方法、施設の仕様書（仕様書がない場合は、プレート等の写真）、工場の地図、施設の設置場所、届出が遅れた場合は理由書（任意様式）を添付すること。**